

#### SDGs達成に向けた具体的な取組（要件2）

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目																		
					1 	2 	3 	4 	5 	6 	7 	8 	9 	10 	11 	12 	13 	14 	15 	16 	17 		
8		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	ISO14001の取得を計画し、推進している。			3.9			6	7							12	13.3	14	15		
9		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	SDGsの取り組みを全社で推進と同時に情報の共有を行っている。														12.6					
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	太陽光発電システムを導入している。										7.2				13					
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	10年後に自社発電による電気で全てのエネルギーを賄う計画を立てている。														12.2	13	14	15		
12		【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	公明正大な事業推進を経営方針書にて明記している。																		16	16.5
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	公明正大な事業推進を掲げ、何のための事業活動かを全社で共有している。																			16
24	公正な事業慣行	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	自社で開発した製品・資料の外部流出をしないように管理している。											8.2 8.3	9							
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	個人情報の扱いに関する規定を設けて管理している。																			16
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	メーカーが明確になっている商品のみの仕入れにしている。																			16
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	何のための事業活動かを経営方針書に掲げ、事業パートナーと共有を行っている。						5				8	10		12	13	14	15	16	17	
28	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	製造工程における安全性の確保をはたらく環境委員会が立案し5S委員会と共に改善を図っている。			3.9											12.4					
29		【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	全ての工程に二次検査を設け、品質の向上を図ると共に一人での責任にならないような仕組みを作っている。										9									
30		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	使用する銅線の長さや部材の量を極力少なくする製品づくりにしている。 廃棄材を減らし、再利用する仕組みがある。						6								12	13	14	15		
31		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	社会の信頼に応える会社を目指すことを理念に掲げ、新しい価値の創造に挑戦している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目																	
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
社会貢献・ 地域資源	32	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	雇用を積極的に促進している。				4					9		11	12		14	15		17	
	33	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	経営指針書の中でボランティア活動に対する活動推進及び活動補助を記載している。				4							11			14	15		17	
	34	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	仕入れ、外注委託、さらに共同受注など、地域企業と協力して地域の力を活用した事業を進めている。									8	9		11	12	13				
組織体制	35	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	経営指針書を全従業員と共有し、年に一度経営方針発表会を開催している。									8	9								17
	36	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	経営方針に公明正大で正直な事業を行う旨を記載し、原理原則に則った正しい経営を行っている。																		16
	37	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	総委員会を設け、社会の期待に応える活動を推進していく。																		16
	38	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	経営方針発表会を毎年開催し、情報の共有をしている。																		16 17
	39	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	開発工程において、お客様とわが社のリスクマネジメントを行ったうえで仕事を進めている。																		16
	40	【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	プランディング委員会で社会に対する自社の在り方を毎年見直し、発信している。																		16
	41	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	経営指針書の中で事業継続計画を立案していく。											9		11		13	13.1		16
	42	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	経営指針書で事業承継に対する考え方を記載している。また積極的に若い従業員を雇用し、未来を見据えている。										8	9							17

#### 上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
一人ひとりが輝く職場づくりを方針として掲げ、誰もが活躍できる場を作っている。	委員会活動を行い、仕事だけではない活躍する場をつくり、やりがいをつくっている。									8		10						
企業活動に全従業員が参画している。	経営指針書づくりを全社で行っている。										8		10					

#### 【記載留意事項】

- 「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
  - 「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
  - 「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
- また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
- （※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるばし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）